

福井 康太
法学研究科・教授

【研究】

1. 平成29年度も、国際学会での研究発表に力を入れ、2017年6月20日から23日までメキシコシティで開催されたInternational Meeting on Law and Society Association(LSA) 2017大会で報告し(6月20日)、2017年12月15日と16日に台湾・国立交通大学(新竹)で開催された“The Inaugural Asian Law and Society Association (ALSA) Conference(東アジア「法と社会」学会)でも報告を行った(12月16日)。
2. 科研費挑戦的研究(萌芽)「専門士業の「専門性」形成のモデル構築:社会保険労務士を手がかりとして」(課題番号17K18540・研究代表者福井康太)が採択され、アンケート調査を実施している。
3. 論文として、論説2本を刊行し、そのほか英文論説1本、和文論説1本が出版待ちである。

【教育】

1. 日本学生支援機構(JASSO)の助成金を得て、オーストラリア・クイーンズランド工科大学にて「法律英語・オーストラリア法入門セミナー」を実施した。
2. 英語による法律科目を充実化させるために、「特別講義(日本における公法と私法の争点)」を共同開講した(科目責任者・3回分を担当)。
3. インド・グジャラート国立法科大学にて“Introduction to Japanese Law”の集中講義を実施した。

【管理運営】

1. 全学委員 学生生活委員会副委員長、利益相反専門委員会委員、国際公共政策研究科講座担当
2. 部局内委員 学生支援室委員、ファカルティーディベロップメント委員

【社会貢献】

1. 日本法社会学会理事、同関西研究支部研究会幹事
2. 仲裁 ADR 法学会理事
3. タシケント国立法科大学 教育・再教育部門副部門長
4. 青雲塾での講演(2018年3月17日)

【特記事項】

国連ユースボランティア(UNYV)タスクフォースの中心的メンバーとして、インドネシアとフィジーに派遣された学生の指導に携わった。学生の一人の指導の一環としてジャカルタ(インドネシア)を訪問し、国連開発計画(UNDP)事務所を訪問し、あわせて、ジャカルタで開催された国際教育フェアで留学生リクルートにも協力した。